



令和7年9月26日
舞鶴市立与保呂小学校

朝晩の空気が少しずつ涼しくなり、秋の気配を感じるようになってきました。秋は過ごしやすい気候で、時間にもゆとりが生まれやすく、読書にぴったりの季節です。昔から「読書の秋」と言われるように、文化的にも本に親しむ季節として知られています。

今月5日に、市立図書館の方が来校され、ブックトークをしてくださいました。ブックトークとは、本の魅力を伝えたり、読書への関心を高めたりするための短いお話や紹介のことです。紹介していただいた本は、約1か月間、学校で読むことができます。また、紹介された本の一覧は、子どもたちが持ち帰っていますので、ご家庭でもぜひ話題にしてみてください。

運動会に向けた準備や練習が本格的になり、毎日忙しく過ごしていますが、そんな中でも、好きな本を手にとって、心を落ち着ける読書の時間を大切にしていきたいですね。



図書ボランティアさんによる読み聞かせ

与保呂小学校では、月2回、読み聞かせボランティアさんに来ていただき、1、2、3年生に本の読み聞かせをしていただいています。掃除後の与保呂タイムに、いろいろな本を読んでいただいています。

